

朝貢の説明として不正確である。

❶ その国の君主（国王など）にみづ
き物をささげること。

❶ 国王が、中国の皇帝に使者を派遣
して貢物をささげ、臣下の立場をあら
わすこと。

意見 15 番の関連修正（118、119 ページの内容と本文の関連を図るために、参照ページを付す）。

19 琉球と蝦夷地 琉球（沖縄県）では、城（グスク）を根拠地にして、按司とよばれる有力者たちが勢力争いを行っていましたが、15世紀のはじめに、尚氏が沖縄本島を統一し、琉球王国を建てると、日本や中国、朝鮮、遠く東南アジアへも船を出し、中継貿易で栄えました。

20 蝦夷地（北海道）では、アイヌ民族が古くから狩猟・漁業や交易を行っていましたが、本州の和人が進出して館を根拠地にして活動するにつれて圧迫を受け、やがて、大首長を中心とした大きな蜂起がありました。

19 琉球と蝦夷地 琉球（沖縄県）では、城（グスク）を根拠地にして、按司とよばれる有力者たちが勢力争いを行っていましたが、15世紀のはじめに、尚氏が沖縄本島を統一し、琉球王国を建てると、日本や中国、朝鮮、遠く東南アジアへも船を出し、中継貿易で栄えました。
☞ p.118

20 蝦夷地（北海道）では、アイヌ民族が古くから狩猟・漁業や交易を行っていましたが、本州の和人が進出して館を根拠地にして活動するにつれて圧迫を受け、やがて、大首長を中心とした大きな蜂起がありました。
☞ p.118

意見 15 番の関連修正（118、119 ページの内容と本文の関連を図るために、参照ページを付す）。

薩摩藩に服属した琉球は、明・清にも従い、貿易を許されていました。琉球は、將軍や琉球国王の代がわりごとに幕府に使節をつかわしました。

薩摩藩に服属した琉球は、明・清にも従い、貿易を許されていました。琉球は、將軍や琉球国王の代がわりごとに幕府に使節をつかわしました。
☞ p.118

意見 15 番の関連修正（118、119 ページの内容と本文の関連を図るために、参照ページを付す）。

開拓の中心となったのは農業兼業の兵士である屯田兵でしたが、いっぽうで労働力の不足を補うため、囚人やアイヌの人々も動員されました。これらの人々は、道路工事などの困難な労働に従事し、多くの犠牲者を出しました。開拓が進むなかで、先住民であるアイヌの人々は土地や漁場をうばわれて生活を圧迫されていきました。

開拓の中心となったのは農業兼業の兵士である屯田兵でしたが、いっぽうで労働力の不足を補うため、囚人やアイヌの人々も動員されました。これらの人々は、道路工事などの困難な労働に従事し、多くの犠牲者を出しました。開拓が進むなかで、先住民であるアイヌの人々は土地や漁場をうばわれて生活を圧迫されていきました。
☞ p.118

意見 15 番の関連修正（118、119 ページの内容と本文の関連を図るために、参照ページを付す）。

た。これで琉球領有が認められたとした政府は、1879年に軍隊の力を背景に、反対する琉球の人々をおさえて、沖縄県を設置しました（琉球処分）。

た。これで琉球領有が認められたとした政府は、1879年に軍隊の力を背景に、反対する琉球の人々をおさえて、沖縄県を設置しました（琉球処分）。
☞ p.118